

国リ発第575号
令和元年7月30日

各都道府県言語聴覚士会 会長 様

国立障害者リハビリテーションセンター総長
(公印省略)

令和元年度言語聴覚士研修会の開催について

標記について、別紙実施要綱により開催することにいたしましたので、ご案内させていただきます。

令和元年度 言語聴覚士研修会実施要綱

1 目的

聴能・言語訓練等の実務に必要な専門的知識及び技術を習得させることを目的とする。

2 主催

国立障害者リハビリテーションセンター

3 期間

令和元年9月21日(土)～9月22日(日)

4 場所

国立障害者リハビリテーションセンター学院(埼玉県所沢市並木4丁目1番地)

5 受講定員

30名

6 受講資格

現に言語訓練等に従事している者で、言語聴覚士の免許を有する者。

7 研修内容

別紙日程表のとおり。

(テーマ:臨床実習指導のあり方を考える～対話重視の学びに向けて～)

8 受講費用

1,600円(初日に現金にて徴収します。宿泊費及び食費は含みません。)

9 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ(下記URL)にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。

URL:http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2019/

10 応募締め切り

令和元年8月21日(水)

11 受講決定

① 令和元年8月23日(金)までに本人宛(お申込み時にご登録いただいたメールアドレス宛)に通知します。なお、定員を大幅に上回る応募があった場合には、抽選により決定とさせていただきます場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。

② 期日を過ぎても受講決定通知が届かない場合は下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

12 修了証書

研修会全日程を修了した方に対し、修了証書を授与します。

13 宿泊施設

① 本センターの研修用宿泊施設に宿泊希望する者は、受講申込書の宿泊希望欄の「希望する」を選択して下さい。

② 宿泊費用は2,730円(初日に徴収します。)但し宿泊は研修会当日からとし、初日の研修会終了後の入舎となります。(前泊不可)

③ 宿泊人数に制限がありますので、お申し込みいただいても宿泊できない場合があります。

④ 宿泊内での食事の提供はございません。素泊まりのみとなります。

⑤ 宿舎の詳細については当センター学院HPに掲載しております。

<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/kenshulodgings.pdf>

令和元年度 言語聴覚士研修会日程表

テーマ:臨床実習指導のあり方を考える ～対話重視の学びに向けて～

月日	午前	午後
9月 21日 (土)	<p>受付 (9:00～9:30)</p> <p>開講式・オリエンテーション (9:30～9:45)</p> <p>① 研修会の意図と各講義の位置づけ (9:45～10:20) 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科主任教官 北 義子</p> <p>② 臨床の場で教えることの意味(1) (10:30～12:00) 藤沢市教育文化センター 主任研究員 目黒 悟</p>	<p>③ 臨床の場で教えることの意味(2) (13:00～14:30) 藤沢市教育文化センター 主任研究員 目黒 悟</p> <p>④ 意見交換 I (14:30～15:00) (ファシリテーター) 藤沢市教育文化センター 主任研究員 目黒 悟 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 主任教官 北 義子 教官 小野 久里子、下嶋 哲也</p> <p>⑤ 今こそ考えよう臨床実習 (15:10～16:40) 目白大学 保健医療大学 作業療法学科 准教授 小林 幸治</p> <p>⑥ 意見交換 II (16:40～17:10) (ファシリテーター) 目白大学 保健医療大学 作業療法学科 准教授 小林 幸治 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 主任教官 北 義子 教官 小野 久里子、下嶋 哲也</p>
	<p>⑦ 一日目の振り返り (9:00～9:30) 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 教官 下嶋 哲也</p> <p>⑧ 臨床実習に関する日本言語聴覚士協会のとりくみ (9:40～10:20) 日本言語聴覚士協会副会長 東北文化学園大学 医療福祉学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 教授 長谷川 賢一</p> <p>⑨ 病院における臨床実習指導の実例 (10:30～11:40) 牧田総合病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 半田 央梨緒</p>	<p>⑩ シンポジウム「臨床・臨地実習の実際と課題」 (12:40～15:00) (シンポジスト) 小平中央リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 伊東 惟 都立大久保病院 看護部 看護部長 畑田 みゆき 埼玉メディカルセンター 心理療法室 臨床心理士・公認心理士 花村 温子 (コメンテーター) 日本言語聴覚士協会副会長／東北文化学園大学 医療福祉学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 教授 長谷川 賢一 (司会)国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科教官 小野 久里子</p> <p>⑪ ディスカッション (15:00～15:30) 小平中央リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 伊東 惟 都立大久保病院 看護部 看護部長 畑田 みゆき 埼玉メディカルセンター 心理療法室 臨床心理士・公認心理士 花村 温子 日本言語聴覚士協会副会長／東北文化学園大学 医療福祉学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 教授 長谷川 賢一 (司会)国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科 教官 小野久里子</p> <p>⑫ まとめ (15:30～15:40) 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科教官 下嶋 哲也</p> <p>(閉講 15:40)</p>
9月 22日 (日)		

* 講師の都合等により、内容等が変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

連絡票

言語聴覚士研修会

関係機関各位

国立障害者リハビリテーションセンター学院研修事業の運営につきまして平素よりご理解とご協力を賜りありがとうございます。

当学院で開催する研修会の通知は、今後電子メールでのご案内を予定しております。

つきましては業務ご多忙の折、大変お手数ではございますが、貴機関に係る下記事項をご記載(べた打ちで結構です)のうえ、電子メールにて以下のアドレス宛てお送りください。よろしく願い申し上げます。

※電子メール送信不可の場合は、下記にご記入のうえFAXにてお送りください。

《送付先》 電子メール	ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp
FAX	04-2996-0966

記

貴機関名
ご担当部署名
ご担当者名
〒 所在地
電話番号
FAX 番号
電子メール

※当学院からの連絡方法のご希望 (メール 又は 郵送)

8月30日(金)までにご返信ください。よろしくお願いいたします。

《本件問い合わせ先》国立障害者リハビリテーションセンター学院 研修主事 高橋
TEL 04-2995-3100(内線 2612) FAX 04-2996-0966 (学院代表)
電子メール ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp